

れた。 4月よりブレイン・ハー ト外来が開設さ

どの登場によって循環器内科領域での脳 味を持つようになった。 塞のリスクを低減するために重要な意 脳神経外科2つの診療科の連携は、脳梗 梗塞予防が可能になり、循環器内科と 突き止めるための植え込み型心電図な ルーダー、脳梗塞の原因となる不整脈を や卵円孔開存閉鎖システムPFOオク 近年、左心耳閉鎖術WATCHMAN

治療を選択できる体制となっている。 協議され、患者さん一人ひとりに適した 果は、脳卒中専門医と循環器内科専門 そこで当院では出血リスクが高く抗凝 医によるブレインハートカンファレンスで 的に検査できる体制を整えた。検査結 を新設し、卵円孔開存の有無など専門 に対応するためにブレイン・トト外来 原因が潜因性か特定できない患者さん 固薬服用が難しい患者さんや脳梗塞の

とで、出血や脳梗塞再発リスクを抱え ながら生活する患者さんを一人でも多 循環器内科と脳神経外科がつながるこ 共に地域のハイボリュー 減らせるよう取り組んでいく。 ームセンターである





第 ブレイン・ハート外来 回 開設記念講演会

最新のチーム医療で挑む脳卒中予防 ~ブレイン・ハートチームの役割~

2023年 4月24(月) 18:00~18:40

【座 長】小倉記念病院 副院長 循環器内科主任部長 安藤献児





講演1

脳卒中診療の現状と最新の対応

小倉記念病院 脳卒中センター長 波**多野 武人**

いつもの暮らしに、いつものあなた

講演2

ブレイン・ハート外来の開設

小倉記念病院 循環器内科 部長 **白井 伸一**

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野3-2-1 TEL.093-511-2000(代表)

参加方法



ZOOMによる WEB参加のみとなります!

ZOOMの事前登録は不要ですが、 事前登録しておくことでリマインドメールが届きます。



PCの場合

小倉記念病院ホームページから①病院案内→②市民 公開講座・勉強会・研究会のご案内→③勉強会・研修会 →④ZOOMボタンをクリックで参加が可能になります。





スマホの場合

右記のQRコードを読み込んでいただくと参加が可能になります。

